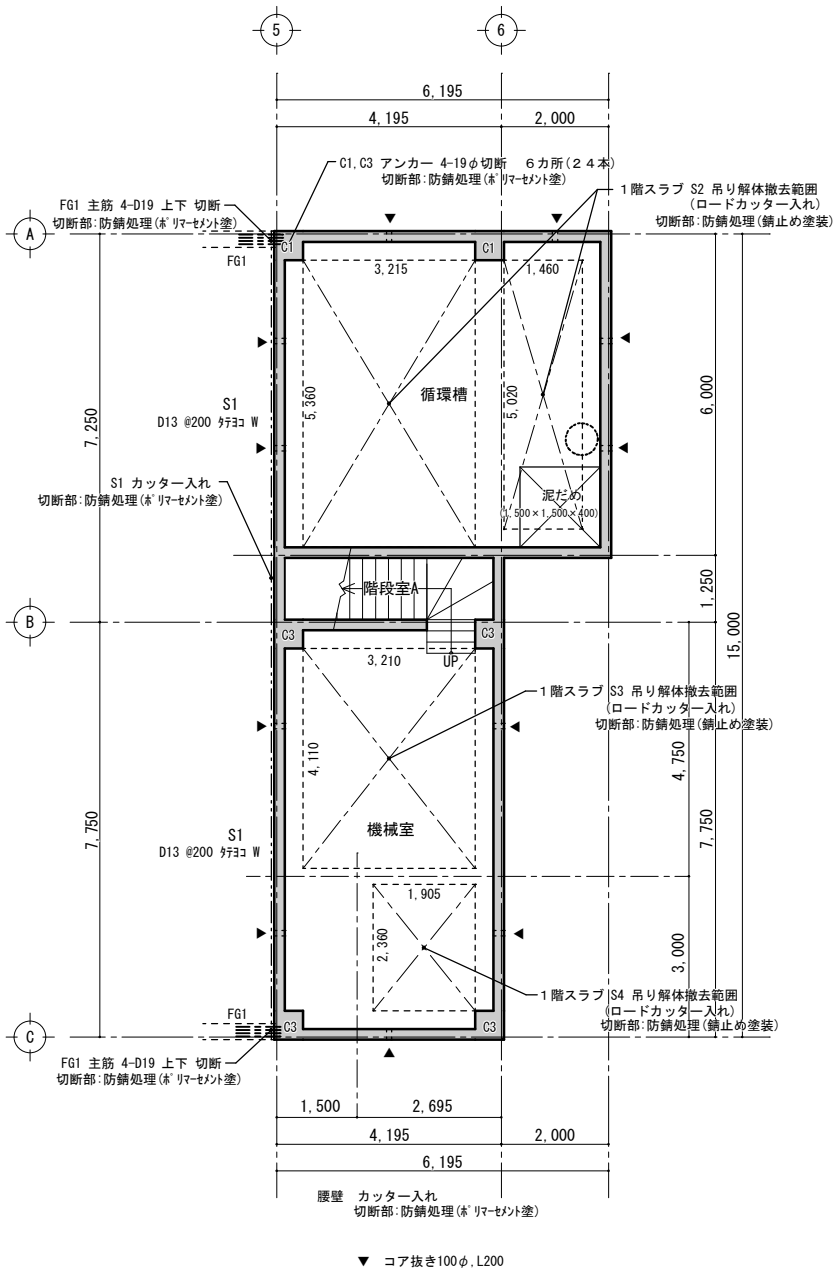


アワビ中間育成施設解体工事

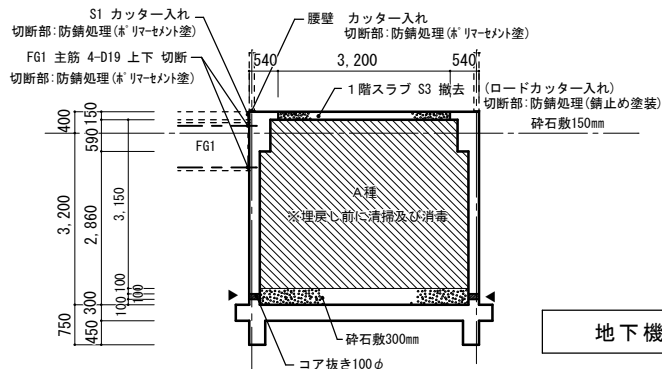
設計図

I N D E X					
A 建 築 ・ 構 造				E 電 気	
A—00	表紙・インディックス	14	既存設計図－展開図（3）	E—01	とりこわし特記仕様書（電気設備）
01	とりこわし特記仕様書	15	既存設計図－展開図（4）	02	既存設計図－電灯・動力幹線・動力分岐 平面図
02	案内図・配置図・面積表・外部残存物撤去リスト・仮設計画図・外構図	16	既存設計図－建具キープラン	03	既存設計図－動力制御盤単線結線図
03	仕上表	17	既存設計図－鋼製建具表	04	既存設計図－電灯・コンセント分岐・テレビ共聴設備 B1・1・2階平面図
04	地下・1階平面図・地下機械室断面図・内部残存物撤去リスト	18	既存設計図－木製建具表	05	既存設計図－照明器具姿図・電灯分電盤単線結線図
05	2階平面図（1階屋根伏図）・2階屋根伏図	19	既存設計図－基礎伏図		
06	立面図	20	既存設計図－基礎配筋図	M 機 械	
07	既存設計図－断面図	21	既存設計図－基礎・地下軸組図	M—01	とりこわし特記仕様書（機械設備）
08	既存設計図－断面詳細図（1）	22	既存設計図－柱・梁・床・壁配筋図	02	既存設計図－メーカーリスト
09	既存設計図－断面詳細図（2）	23	既存設計図－小屋伏図	03	既存設計図－設備フロー図
10	既存設計図－断面詳細図（3）	24	既存設計図－鉄骨軸組図（1）	04	既存設計図－給水設備 平面図
11	既存設計図－飼育槽構造図	25	既存設計図－鉄骨軸組図（2） 部材リスト	05	既存設計図－飼育槽構造図
12	既存設計図－展開図（1）	26	既存設計図－鉄骨詳細図	06	既存設計図－排水設備 平面図
13	既存設計図－展開図（2）				

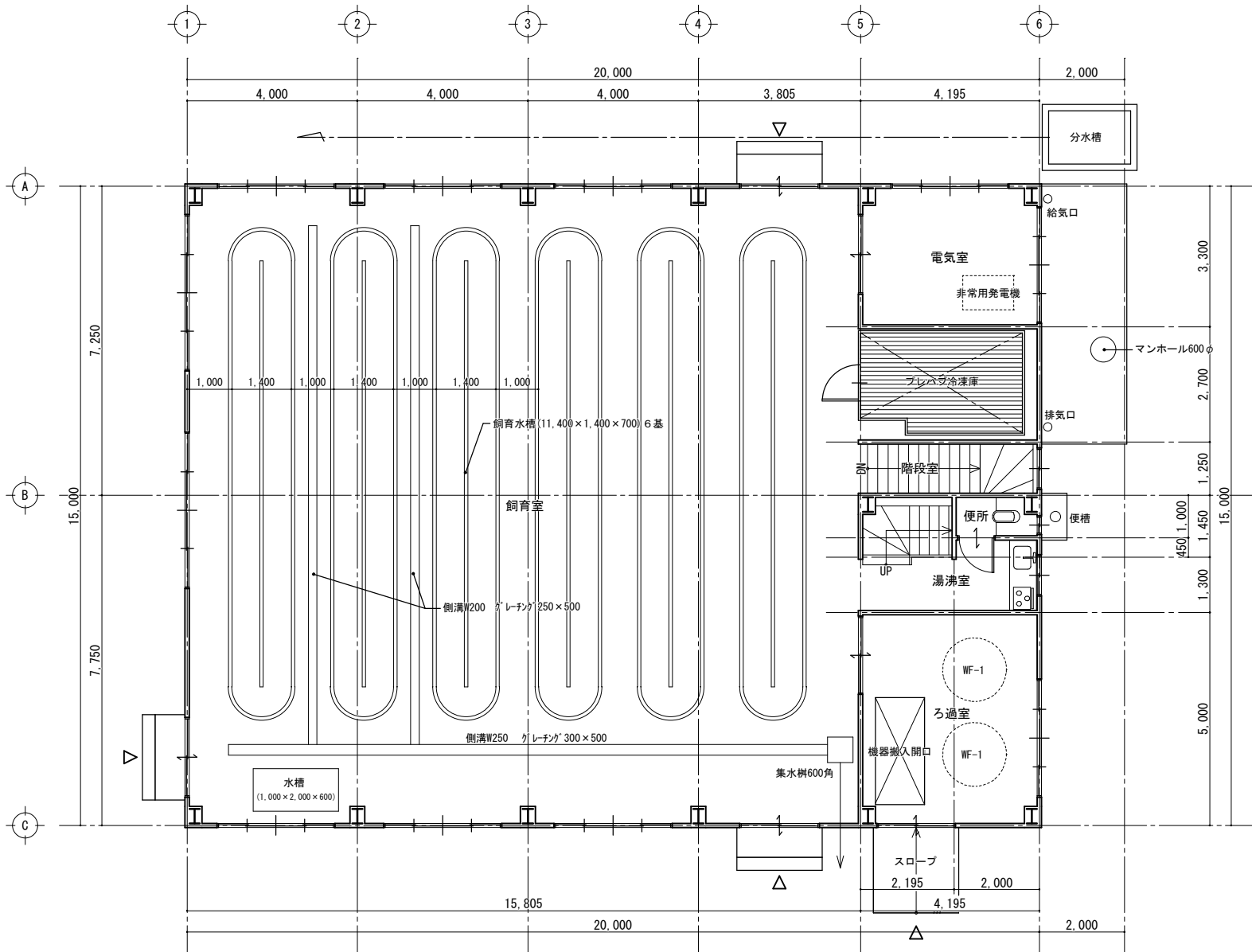
アワビ中間育成施設解体 工事特記仕様書		章 項 目	特 記 事 項		⑤章 特別管理産業廃棄物の処理等	⑤施工計画調査	《5.1.2》		・石綿含有の設備資機材の除去	アスベスト含有の設備資機材の処理については、取りこわし特記仕様書（電気設備の部）及び（機械設備の部）による。 配管・ダクトフランジ・パッキン エルボ保温材																																																																																																																																																													
Ⅰ 工事概要 1. 工事場所 五所川原市脇元野脇 地内 2. 敷地面積 1,462.68㎡ 3. 工事種目 1)建物 鉄骨造 2階建 取りこわし 1棟 延べ面積 332.511㎡（電気、機械設備共） 地下 鉄筋コンクリート造 1階床撤去 埋め戻し 1棟 床面積 74.925㎡（電気、機械設備撤去） 2)外構 ①門 鉄筋コンクリート造（扉付き） 取りこわし一式 ②囲障 鉄筋コンクリート造 取りこわし一式 ③屋外排水設備 屋外排水設備 取りこわし一式 ④舗装 アスファルト舗装(路面表示含む) 取りこわし一式 ⑤諸標 庁名板 取りこわし一式 ⑥雑工作物 焼却炉 取りこわし一式 便 槽 取りこわし一式 分水槽 取りこわし一式 階段・スロープ 取りこわし一式 側溝 取りこわし一式 ⑦樹木 伐採・抜根一式 ⑧整地 一式 ⑨電気設備（屋外） 一式 （別仕様書による） ⑩機械設備（屋外） 一式 （別仕様書による） 4. 指定部分 ・有 ・無 対象部分（ ） 指定部分工期 年 月 日 5. 工事範囲 地下は、1階床を撤去し内部機械・電気を撤去後、コア抜きをし、清掃・洗浄の上、砕石及びA種にて埋め戻す。 床スラブ撤去及び防錆処理の範囲は図示による。 地下以外すべての躯体（捨てコンクリートまでとし、砂利地業は除く）及び仕上げ材すべてを解体範囲とする。 地中梁、S1、地下スラブ腰壁の切断及び防錆処理は図示による。 鉄骨柱のアンカー切断及び防錆処理は図示による。 整地は、地下部分は砕石150mm敷、解体撤去部分は砕石100mm敷 その他は、表土100mm剥ぎ取りし、砕石100mm敷とする。 Ⅱ 解体工事仕様 （1）図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「建築物解体工事共通仕様書（建築工事編）（令和4年版）」（以下「解体共通仕様書」という。）による。 図面、本特記仕様書及び解体共通仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）令和7年版」（以下「標準仕様書」という。）及び「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（令和7年版）」（以下「改修標準仕様書」という。）による。 （2）本特記仕様書の表記 1）項目は、○印の付いたものを適用する。 2）特記事項は、○印の付いたものを適用する。 ○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。 ○印と※印の付いた場合は、共に適用する。 3）特記事項に記載の《 》内表示番号は、解体共通仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。 4）特記事項に記載の（ ）内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。 5）特記事項に記載の[]内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。	①章 各章共通事項	○適用基準	1）本設計図書における「標準詳細図」とは、次の基準を指す。 建築工事標準図（令和4年版） 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課 ・産業廃棄物広域認定制度 ※解体工事施工技士 産業廃棄物広域認定制度により廃棄物を処理する場合は、事前に監督員と協議すること。 解体工事の適切に管理するため、解体工事施工技士を1名以上現場に配置すること。	②章 仮設工事	○騒音・粉じん等の対策	《2.2.1》 騒音・粉じん等の対策 ・防音パネル ・防音シート ○養生シート ・設置範囲及び高さ ・図示（ / 図による） ・	○足場等	(2.2.4) 「「手すり先行工法に関するガイドライン」について」（厚生労働省 平成21年4月24日）の「（別紙）手すり先行工法等に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。			・山留めの撤去	《2.4.3》 鋼矢板等の抜き後の処理 ※直ちに砂等で充填する	③章 解体施工	・杭の解体	《3.9.2》 杭 ・行う ・行わない 杭の解体工法 ・引抜き工法 ・粉砕による解体	○樹木等	《3.11.1》 樹木の伐採抜根及び移植 ○行う（ A / 02 図による）	○地下埋設物・埋設配管 ※協議による	《3.12.1》 地下埋設物及び埋設配管の解体 ・行う（ A / 図による）	○解体後の整地	《3.13.1》 解体後の埋戻し及び盛土 ○行う 整地高さ ○現状G.L ○図示（ A / 02 図による） 埋戻し及び盛土の材料 ○山砂の類 ○整地表層 再生砕石100mm敷き150 A種(地下)、B種(基礎) ・他現場の建設発生土の中の良質土 ・再生コンクリート砂 埋戻し及び盛土に当たっては、各層30cm程度毎に締め固めること。 解体後の地均し ・基礎部分等の撤去範囲の地均しを行う ・敷地全体の地均しを行う ・敷地の地均しを行わない ・行わない	・PCB含有シーリング材の撤去方法	※「標準施工要領書(日本シーリング工事業協同組合連合会/日本シーリング材工業会)」による。 (撤去範囲 ※ 図示 ・)	⑥章 アスベスト含有建材の除去及び処理	○石綿含有建材の除去工事 (分析済) A-03図	《6.1.3》 ※石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等によって石綿を含有している吹き付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査する。 調査範囲（※施工範囲全て ・図示 ） 貸与資料（・アスベスト関係材料調査票 ・既存図面） ・分析による石綿含有建材の調査 分析対象 アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイル、クロシドライト、トレモライト 分析方法 （分析済） <table><tr><th>材料名</th><th>定性分析方法</th><th>定量分析方法</th></tr><tr><td></td><td>JIS A 1481-1または JIS A 1481-2</td><td>JIS A 1481-3または JIS A 1481-4</td></tr><tr><td></td><td>・ 検体</td><td>・ 箇所</td></tr><tr><td></td><td>・ 箇所</td><td>・ 箇所</td></tr><tr><td></td><td>・ 箇所</td><td>・ 箇所</td></tr></table> サンプル数 1箇所あたり3サンプル 採取箇所 ・図示 ・	材料名	定性分析方法	定量分析方法		JIS A 1481-1または JIS A 1481-2	JIS A 1481-3または JIS A 1481-4		・ 検体	・ 箇所		・ 箇所	・ 箇所		・ 箇所	・ 箇所	《6.3.2、3》 ※6.3.2(1) 除去対象範囲 ・図示 ・ 除去した石綿含有吹き付け材等の飛散防止措置 ※湿潤化 ・固形化 除去した石綿含有吹き付け材等の処分 ・埋立処分（管理型最終処分場） ・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）	《6.4.1》 除去対象範囲 ・図示 ・ 工法 ・破碎して除去 ・原型のまま手ばらし 除去した石綿含有保温材等の飛散防止 ※湿潤化 ・固形化 除去した石綿含有保温材等の処分 ・埋立処分（管理型最終処分場） ・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）	《6.5.1》 除去対象範囲 ○図示 A-03図 除去した石綿含有成形板の処分 ・石綿含有せっこうボード ※埋立処分（管理型最終処分場） ○石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板 ○埋立処分（安定型最終処分場） ・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）	《6.6.1》 除去対象範囲 ・図示 ・ 工法 ・集じん装置付き超高压水洗工法（100Mpa以上） ・湿式集じん装置付きディスクグラインダー工法 ・乾式集じん装置付きディスクグラインダー工法 ・剥離剤（薬品）工法 ・超音波ケレン工法 ・ 除去した石綿含有仕上塗材の処分 ・埋立部分（安定型最終処分場） ・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）	一般共通事項	○産業廃棄物広域認定制度 ※ 解体工事施工技士	産業廃棄物広域認定制度により廃棄物を処理する場合は、事前に監督員と協議すること。 解体工事を適切に管理するため、解体工事施工技士を1名以上現場に配置すること。	○PCB含有シーリング材の撤去方法	※「標準施工要領書(日本シーリング工事業協同組合連合会/日本シーリング材工業会)」による。 (撤去範囲 ※ 図示 ・)	その他	○建設副産物の処理	取りこわしにより発生する建設副産物は、以下の施設での受入れとして積算している。 ○ 特定建設資材廃棄物 <table><tr><th>名 称</th><th>施設名称</th><th>施設所在地</th><th>備 考</th></tr><tr><td>有筋コンクリートコンクリート製品</td><td>(株) 須郷土木</td><td>北郡鶴田町大字 鶴田字小泉228-7</td><td></td></tr><tr><td>無筋コンクリート</td><td>(有) 晃新</td><td>五所川原市大字堤沙門 字下黒石13-6</td><td></td></tr><tr><td>木屑・木材・廃ブラ</td><td>(株) 新岡組</td><td>北郡鶴田町大字 堤屋字大貫崎163-4</td><td></td></tr></table> ・ 最終処分する建設廃棄物 <table><tr><th>名 称</th><th>施設名称</th><th>施設所在地</th><th>備 考</th></tr><tr><td>グラスウール</td><td>青森産業廃棄物処理事業協同組合</td><td>青森市大字鶴ヶ坂 字田川71-251</td><td></td></tr><tr><td>ガラス</td><td>同上</td><td>同上</td><td></td></tr><tr><td>木毛セメント板</td><td>(株) 青森クリン</td><td>青森市浪岡 大字腰子字山本10</td><td></td></tr><tr><td>蛍光灯</td><td>同上</td><td>同上</td><td></td></tr></table> ○ 処理に注意を要する建設廃棄物 <table><tr><th>名 称</th><th>施設名称</th><th>施設所在地</th><th>備 考</th></tr><tr><td>CCA処理木材</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>ひ素・カドミウム含有石膏ボード</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>石膏ボードの処理</td><td>青森産業廃棄物処理事業協同組合</td><td>青森市大字鶴ヶ坂 字田川71-251</td><td></td></tr></table> ・ 特別管理産業廃棄物 <table><tr><th>名 称</th><th>施設名称</th><th>施設所在地</th><th>備 考</th></tr><tr><td>廃油</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>廃酸</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>廃アルカリ</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>ダイオキシン含有廃棄物</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ○ アスベスト含有建材 <table><tr><th>名 称</th><th>施設名称</th><th>施設所在地</th><th>備 考</th></tr><tr><td>アスファルトルーフィング</td><td>(株) 青森クリン</td><td>青森市浪岡 大字腰子字山本10</td><td></td></tr><tr><td>防火サイディング</td><td>同上</td><td>同上</td><td></td></tr><tr><td>石綿セメント板</td><td>同上</td><td>同上</td><td></td></tr><tr><td>強化ビニルフロア</td><td>同上</td><td>同上</td><td></td></tr></table> ・ 特殊な建築副産物 <table><tr><th>名 称</th><th>施設名称</th><th>施設所在地</th><th>備 考</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	名 称	施設名称	施設所在地	備 考	有筋コンクリートコンクリート製品	(株) 須郷土木	北郡鶴田町大字 鶴田字小泉228-7		無筋コンクリート	(有) 晃新	五所川原市大字堤沙門 字下黒石13-6		木屑・木材・廃ブラ	(株) 新岡組	北郡鶴田町大字 堤屋字大貫崎163-4		名 称	施設名称	施設所在地	備 考	グラスウール	青森産業廃棄物処理事業協同組合	青森市大字鶴ヶ坂 字田川71-251		ガラス	同上	同上		木毛セメント板	(株) 青森クリン	青森市浪岡 大字腰子字山本10		蛍光灯	同上	同上		名 称	施設名称	施設所在地	備 考	CCA処理木材				ひ素・カドミウム含有石膏ボード				石膏ボードの処理	青森産業廃棄物処理事業協同組合	青森市大字鶴ヶ坂 字田川71-251		名 称	施設名称	施設所在地	備 考	廃油				廃酸				廃アルカリ				ダイオキシン含有廃棄物				名 称	施設名称	施設所在地	備 考	アスファルトルーフィング	(株) 青森クリン	青森市浪岡 大字腰子字山本10		防火サイディング	同上	同上		石綿セメント板	同上	同上		強化ビニルフロア	同上	同上		名 称	施設名称	施設所在地	備 考																		
	材料名	定性分析方法	定量分析方法																																																																																																																																																																				
		JIS A 1481-1または JIS A 1481-2	JIS A 1481-3または JIS A 1481-4																																																																																																																																																																				
		・ 検体	・ 箇所																																																																																																																																																																				
		・ 箇所	・ 箇所																																																																																																																																																																				
		・ 箇所	・ 箇所																																																																																																																																																																				
	名 称	施設名称	施設所在地	備 考																																																																																																																																																																			
	有筋コンクリートコンクリート製品	(株) 須郷土木	北郡鶴田町大字 鶴田字小泉228-7																																																																																																																																																																				
	無筋コンクリート	(有) 晃新	五所川原市大字堤沙門 字下黒石13-6																																																																																																																																																																				
	木屑・木材・廃ブラ	(株) 新岡組	北郡鶴田町大字 堤屋字大貫崎163-4																																																																																																																																																																				
名 称	施設名称	施設所在地	備 考																																																																																																																																																																				
グラスウール	青森産業廃棄物処理事業協同組合	青森市大字鶴ヶ坂 字田川71-251																																																																																																																																																																					
ガラス	同上	同上																																																																																																																																																																					
木毛セメント板	(株) 青森クリン	青森市浪岡 大字腰子字山本10																																																																																																																																																																					
蛍光灯	同上	同上																																																																																																																																																																					
名 称	施設名称	施設所在地	備 考																																																																																																																																																																				
CCA処理木材																																																																																																																																																																							
ひ素・カドミウム含有石膏ボード																																																																																																																																																																							
石膏ボードの処理	青森産業廃棄物処理事業協同組合	青森市大字鶴ヶ坂 字田川71-251																																																																																																																																																																					
名 称	施設名称	施設所在地	備 考																																																																																																																																																																				
廃油																																																																																																																																																																							
廃酸																																																																																																																																																																							
廃アルカリ																																																																																																																																																																							
ダイオキシン含有廃棄物																																																																																																																																																																							
名 称	施設名称	施設所在地	備 考																																																																																																																																																																				
アスファルトルーフィング	(株) 青森クリン	青森市浪岡 大字腰子字山本10																																																																																																																																																																					
防火サイディング	同上	同上																																																																																																																																																																					
石綿セメント板	同上	同上																																																																																																																																																																					
強化ビニルフロア	同上	同上																																																																																																																																																																					
名 称	施設名称	施設所在地	備 考																																																																																																																																																																				
			KON 建築デザイン事務所 事務所登録番号A1第564号 一般建築士登録番号123056号 今 雄次 〒037-0044 青森県五所川原市平元町47-6 TEL 0173 (34) 4505		承認 設計 担当	縮 尺	工務科 アワビ中間育成施設解体工事	A-01																																																																																																																																																															
					設計年月日 R08.02	図説科 取りこわし特記仕様書																																																																																																																																																																	



地下1階平面図 S=1/100



地下機械室断面図 S=1/100



1階平面図 S=1/100

内部残存物撤去リスト		
①	アワビ水槽	FRP製 11400×1400×700H 6基 (A-11図参照)
②	小型水槽	FRP製 2000×1000×600H 1基
③	プレハブ冷蔵庫	断熱パネル 2350×3800×2200H 1基 床:すのこ板
④	ろ過室残存物	ろ過室残存物(※機械設備機器以外) 1式
⑤	地下残存物	機械室残存物(※機械設備機器以外) 1式
⑥	内部残存物	電気室、湯沸室、事務室、和室残存物(流し台以外) 1式

※機械設備機器は機械設備に計上

アワビ中間育成施設解体工事
取りこわし特記仕様書（電気設備）

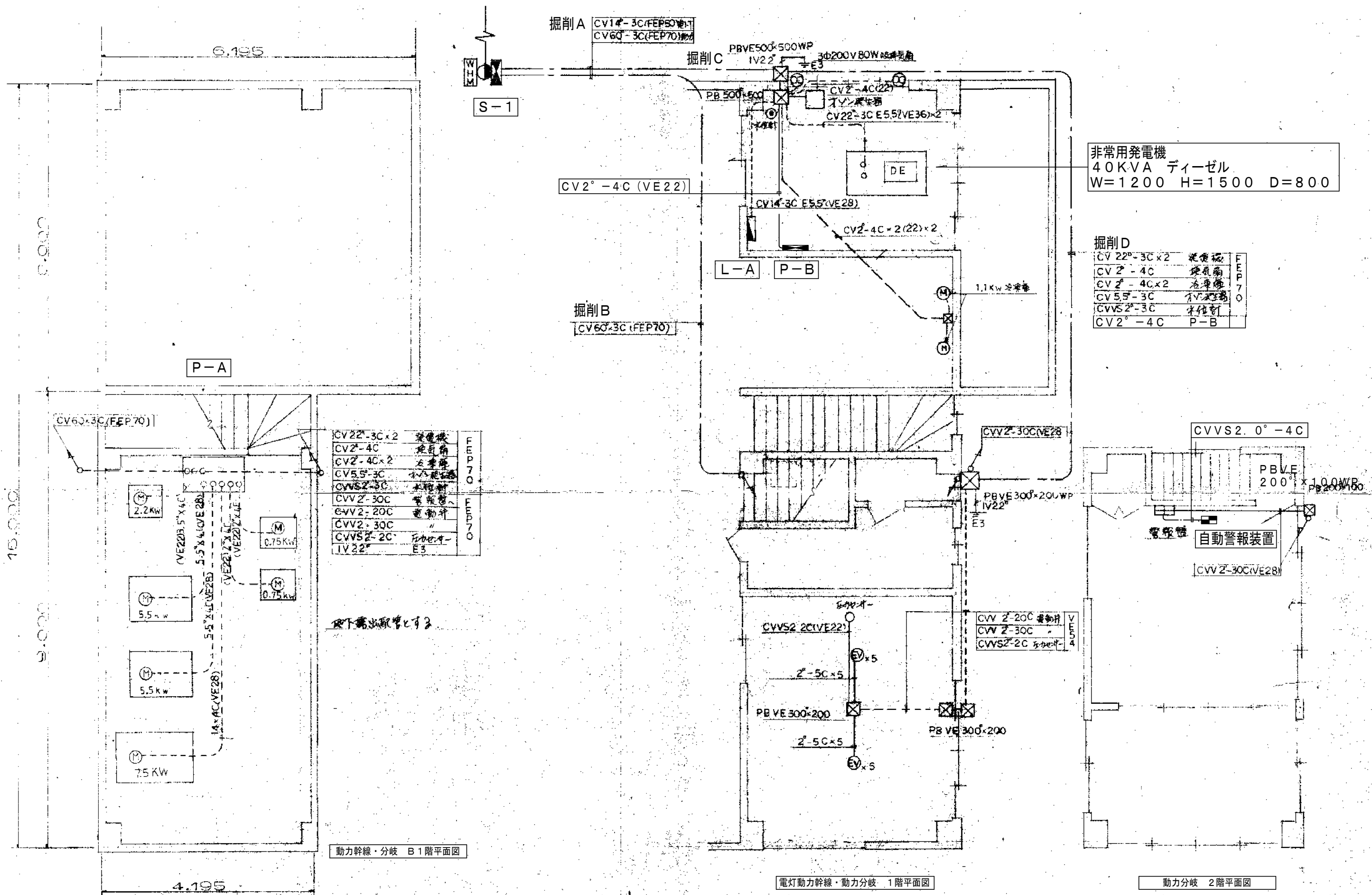
I. 工事概要

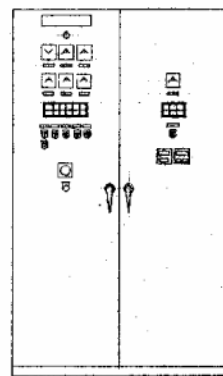
- | | | | |
|---------|----------------------|------|---------|
| 1. 工事場所 | 取りこわし特記仕様書（建築工事）による。 | | |
| 2. 敷地面積 | 取りこわし特記仕様書（建築工事）による。 | | |
| 3. 工事種目 | 1) アワビ中間育成施設 | 電気設備 | 取りこわし一式 |

Ⅱ. 工事仕様

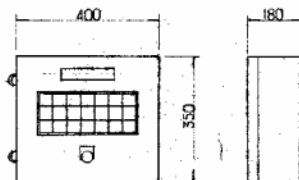
1. 共通仕様
取りこわし特記仕様書（建築工事）による。
2. 特記仕様（●印のものを適用し、○印のものは適用しない）
- （1）一般共通事項
- 発生材の種類、処理等は現場説明書による。
 - 分析調査
 - 有り
 - 微量PCB含有調査（ ）
 - 石棉含有調査（ ）
 -
 - 無し（解体共通仕様書による「施工調査」の結果、分析調査の必要が生じた場合は監督職員と協議すること。）
- （2）取りこわし内容
- 図示された機器類、配管配線、ケーブルの解体を行う。（地下埋設物、埋設配管を含む）
 - 下記の廃棄物等及び機器類は内外装材の解体前に取外し又は回収する。
これ以外の配管配線、機器類はコンクリート及び内外装材と同時に解体してよい。
- 1) 廃棄物等（「施工調査」の結果、●印以外の廃棄物等が確認された場合は監督職員と協議すること。）
- 再資源化を図るもの
- 小型二次電池
 - 蛍光灯及びHIDランプ（水銀リサイクル共）
 -
- 特別管理産業廃棄物
- 石棉含有材（○）
 - PCB含有機器（○蛍光灯安定器 ○変圧器 ○）
 - 廃油（○）
 - 廃アルカリ（○アルカリ蓄電池 ○）
- 特殊な建設副産物
- イオン化式感知器
 - 六ふっ化硫黄（SF6）ガス（○ガス絶縁開閉器 ○）
- 2) 機器類
- 受変電盤
 - 直流電源装置
 - 発電装置
 -

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

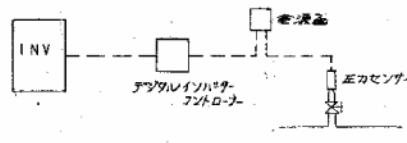




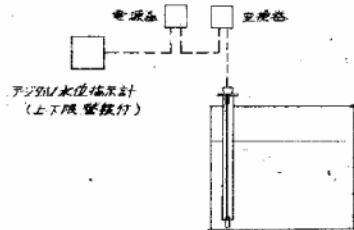
動力制御盤 前面 1/20



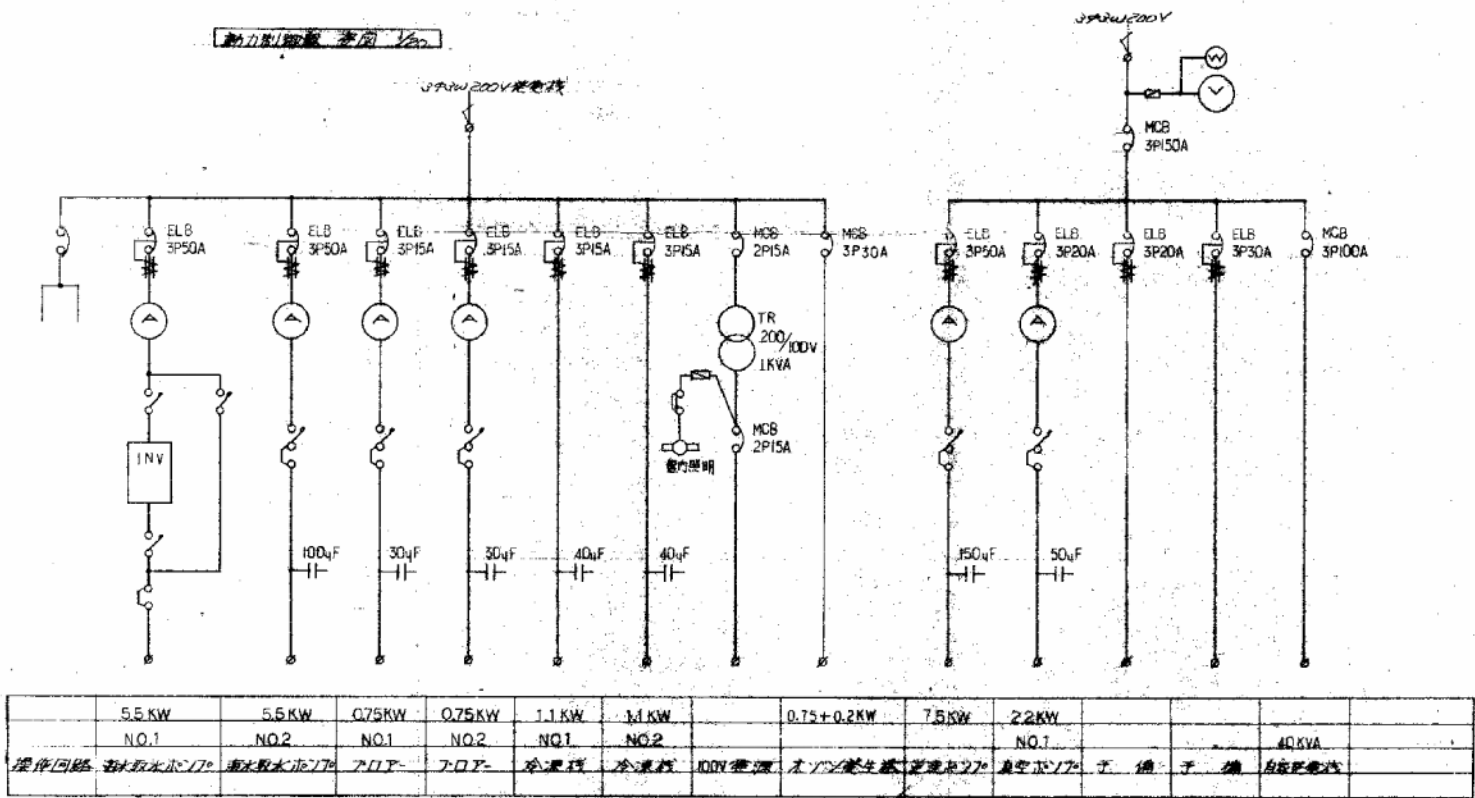
背面設置図 1/10



潜水排水ポンプインバータ・フロー図

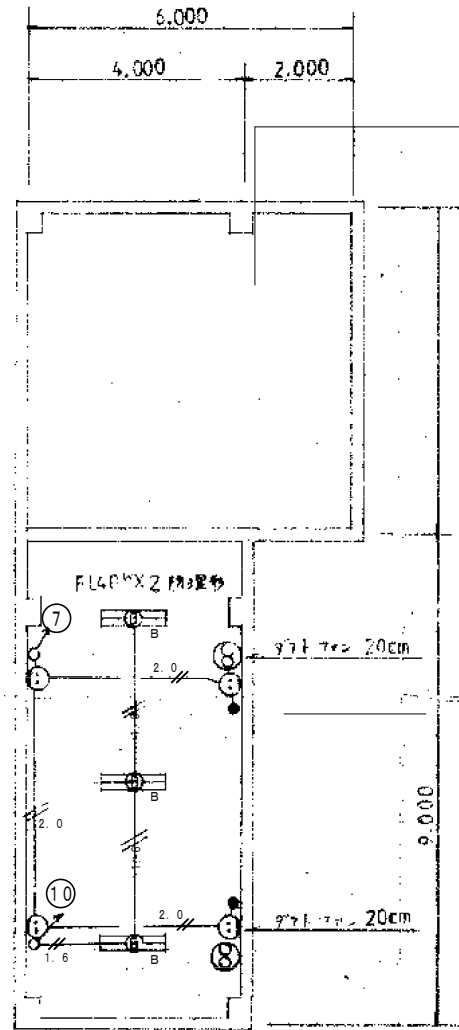


排水水槽水位計 70-図

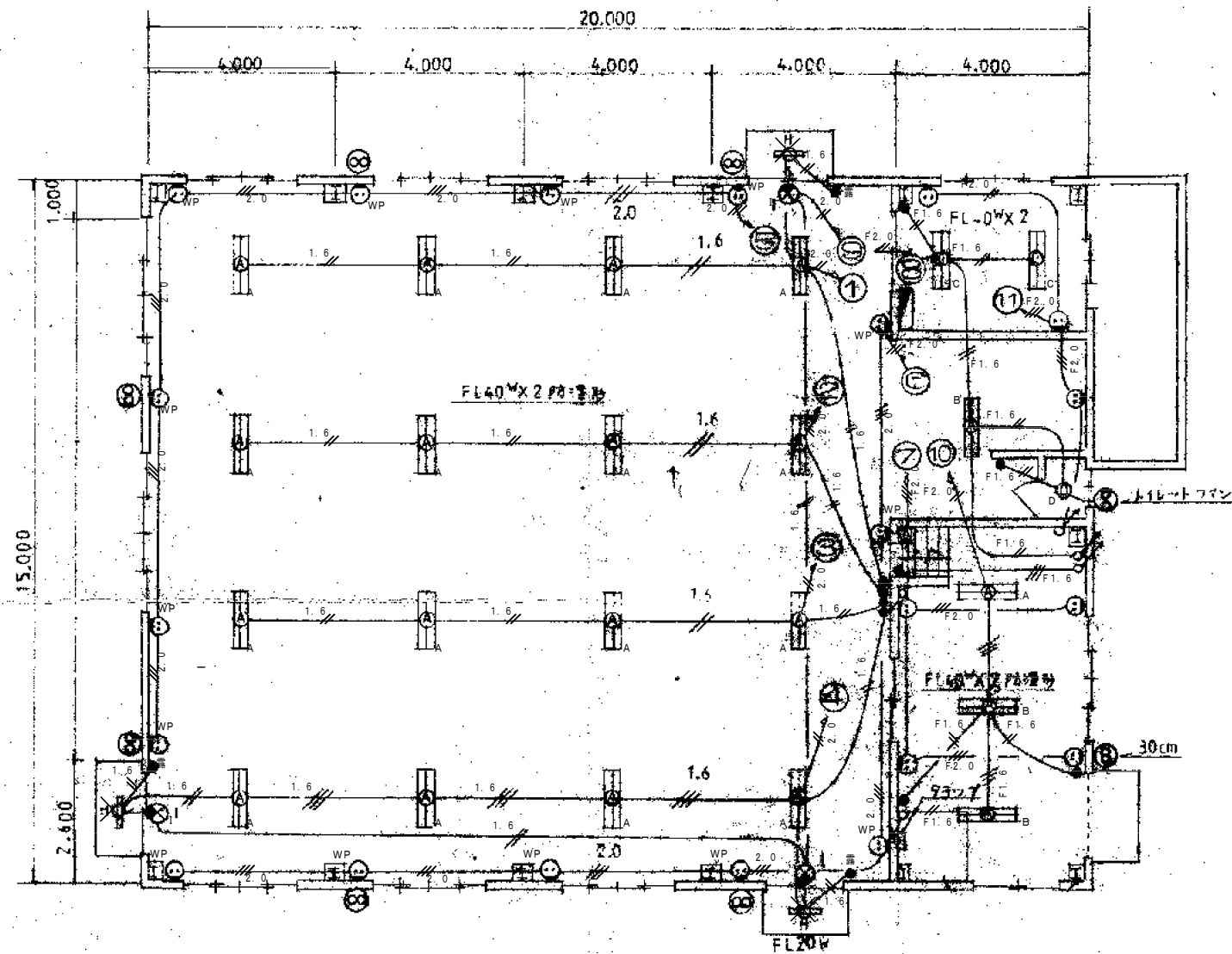


動力制御盤 P-A 単線結線図

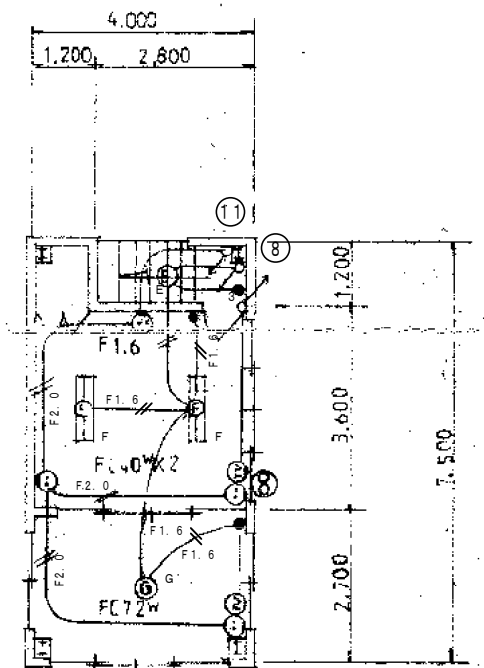
動力制御盤 銅板製 露出型
W=1200 H=2200 D=450



電灯・コンセント分岐 B1階平面図



電灯・コンセント分岐 1階平面図



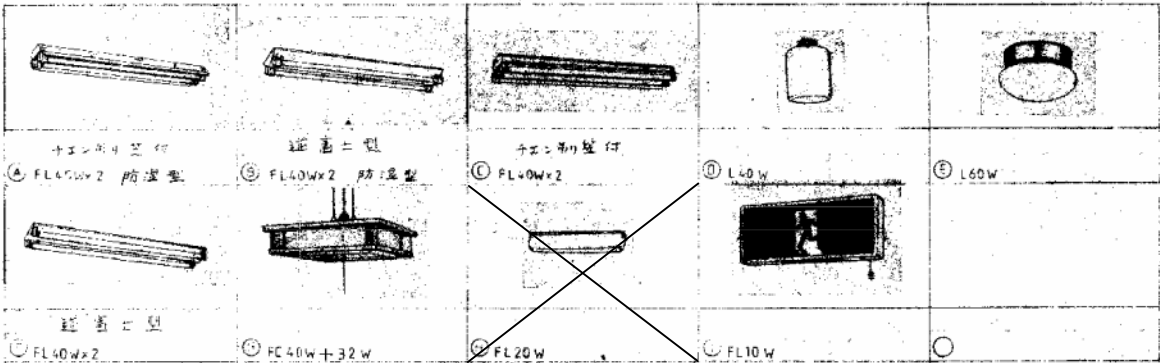
電灯・コンセント分岐 2階平面図

配管・配線凡例

注 記

1. 特記無き配線配管は、下記による。

		保護配管
1.6	EM-EEF 1.6-2C	(VE16)
1.6	EM-EEF 1.6-3C	(VE16)
2.0	EM-EEF 2.0-2C	(VE16)
2.0	EM-EEF 2.0-3C	(VE22)
F1.6	EM-EEF 1.6-2C	天井内
F1.6	EM-EEF 1.6-3C	天井内
F2.0	EM-EEF 2.0-2C	天井内
F2.0	EM-EEF 2.0-3C	天井内



照明器具案内

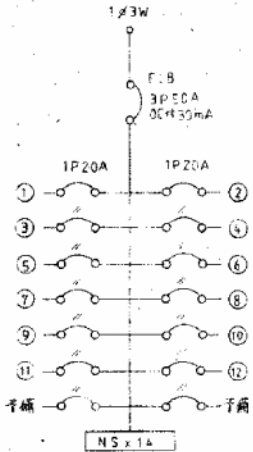
記号	名称	仕様
■	分電盤	14回路
●	スイッチ	1P15A×1 埋込型
⑥	コンセント	2P15A×2
⑦	アース端子	
⑧	蛍光灯	
⑨	白熱灯	
⑩	立上り	
⑪	立下り	
●3	埋込スイッチ	3W15A×1
●露	露出スイッチ	1P15A×1 露出型
⑥WP	露出コンセント	2P15A×2 ET付 防水型
⑩	ノズルプレート	角型 金属製

警報盤

24窓 銅板製 壁掛型
W=400 H=500 D=100

自動警報装置

樹脂製 壁掛型
W=230 H=315 D=65



分電盤単線結線図

L-A

電灯分電盤 銅板製 埋込型
W=450 H=700 D=120

P-B

動力制御盤 銅板製 露出型
MCB 3P15A×1
W=400 H=500 D=200

S-1

引込開閉器盤 樹脂製 露出型
1φMCB 3P50A×1
3φMCB 3P150A×1
W=600 H=400 D=200

アワビ中間育成施設解体工事 特記仕様書（機械設備）

I、工事概要

- 1、工事場所
- 青森県五所川原市脇元野脇 地内
- 2、敷地面積
- 建築工事 特記仕様書による。
- 3、建物概要

建物名称	構 造	階 数	建築基準法による 延べ面積（㎡）	区 分	備 考
アワビ中間育成施設	鉄骨造	2階建	4 0 7 . 4 3 6	取りこわし1棟	

- 4、工事種目
- アワビ中間育成施設 機械設備 取りこわしー式

II、工事仕様

1、共通仕様

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、全て国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「建築物解体工事共通仕様書（令和4年版）」（以下「解体共通仕様書」という。）により、解体共通仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）令和7年版）」（以下「改修工事標準仕様書」という。）及び国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課制定の「公共建築設備標準図（機械設備工事編）令和7年版）」（以下「標準図」という。）による

2、特記仕様

（1）一般共通事項 （●印のものを適用する。）

- 官公署への手続き等
- 工事の着手、施工にあたり、関係官公署その他の関係機関への必要な手続き等を遅延なく行う。
- 貯油槽
- 廃止届けとする。
- ボイラー
- 廃止届けとする。
- 給水装置
- 廃止届けとする。
- 浄化槽
- 廃止届けとする。
- 排水設備
- 廃止届けとする。
- 昇降機
- 廃止届けとする。
- 都市ガス設備
- 廃止届けとする。

○廃酸・廃アルカリ処理

吸収冷凍機、吸収冷水機等の撤去前に臭化リチウム水溶液の抜き取りを行う。ただし、抜き取り費用は（○本工事 ○別途）とする。

○ダイオキシン類調査

焼却炉等の撤去前に残灰よりサンプリング調査を行い、監督職員に報告する。ただし、サンプリング費用は（○本工事 ○別途）とする。

○廃油処理

オイルタンク、サービスタンク、油配管等は撤去前に内部清掃を行う。ただし、内部清掃、洗浄油の回収費用は（○本工事 ○別途）とする。

○冷媒（フロン類）の回収

冷凍機、パッケージ形空調機等の撤去に伴う冷媒回収方法は、改修標準仕様書第3編2．4．3により適切に行うこと。
ただし、家電リサイクル対象機器は除く。 冷媒回収の費用は（●本工事 ○別途）とする。

○家電リサイクル

対象機器は、 とする。なお、冷媒回収はポンプダウン方式とする。（リサイクル料金は本工事とする。）

●汚泥・汚水処理

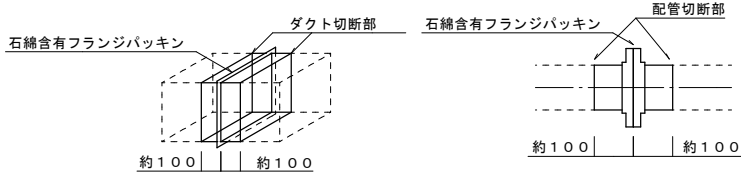
浄化槽及び排水槽内は汚泥・汚水を汲み取り、内部清掃を行う。ただし、汚泥・汚水・清掃洗浄水の回収費は（●本工事 ○別途）とする。

○アスベスト含有製品処理

○ 本工事

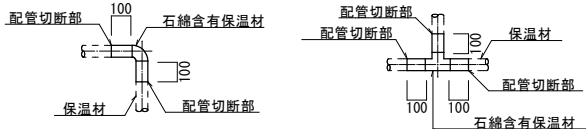
ダクト及び配管のフランジパッキン及び配管エルボ・チーズ部の保温材の処理方法は以下による。
撤去するフランジ部、エルボ・チーズ部に含まれる石綿を処分するため、フランジ、エルボ・チーズの前後を切断し、他のダクト・配管とは別に廃棄を行う。

フランジ部撤去参考詳細図



1. 切断にあたり飛散防止処置として、フランジ部を飛散抑制剤の塗布又はテープ貼りを行う。
2. フランジ部両側約100mmの箇所において慎重に切断する。
3. 片側の切断終了後、フランジ部内部を外面同様、飛散防止処置として飛散抑制剤の塗布又はテープ貼を行い、もう片側の切断を行う。
4. 切断したフランジ付ダクトは、ビニール袋等に詰め、構外搬出適切処理とする。

配管エルボ・チーズ部撤去参考詳細図



1. 切断にあたり飛散防止処置として、保温材部を飛散抑制剤の塗布又はテープ貼を行う。
2. 保温材部両側約100mmの箇所において慎重に切断する。
3. 切断した保温付配管は、ビニール袋等に詰め、構外搬出適切処理とする。

● 配管種別（既設配管）

	配管種別	配 管 材 料
空気調和	○ 冷水水、冷却水	○ 配管用炭素鋼鋼管（白） ○ ポリエチレン管
	○ ドレン管	○ 硬質塩化ビニル管（V P） ○ 配管用炭素鋼鋼管（白）
	○ 油	○ 配管用炭素鋼鋼管（黒）
	○ 蒸気	○ 配管用炭素鋼鋼管（黒） ○ 圧力配管用炭素鋼鋼管（黒）
	○ 冷媒管	○ 冷媒用被覆鋼管
給水	● 屋内給水管	○ 水道用垂鉛メッキ鋼管 ○ 塩ビライニング鋼管 ● ポリエチレン粉体ライニング鋼管
	● 屋外給水管	○ 水道用硬質塩化ビニル管（V W） ● ポリエチレン管 ○ 塩ビライニング鋼管（V D）
給湯	● 給湯管	○ 配管用炭素鋼鋼管（白） ○ 鋼管 ● 耐熱性塩ビライニング鋼管（S G P－H V A）
排水	● 汚水管	○ 排水用鋳鉄管 ○ 塩ビライニング鋼管 ○ 鉛管 ● ビニル管（V P）
	● 雑排水管	○ 配管用炭素鋼鋼管（白） ● ビニル管（V P）
	● 通気管	○ 配管用炭素鋼鋼管（白） ● ビニル管（V P）
	● 屋外排水管	○ コンクリート管 ● ビニル管（V P）
ガス	● 屋内ガス管	● 配管用炭素鋼鋼管（白）
	● 屋外ガス管	○ ガス用ポリエチレン管 ● 配管用炭素鋼鋼管（白）

- ダクト種別
- 垂鉛鉄板 ○ 銅板製 ● スパイラル ● 塩ビ
- 保温種別
- ロックウール保温材 ● グラスウール保温材 ● ポリスチレンフォーム保温材 ○ 化粧ケース（樹脂製）
- 衛生器具
- 陶器製 ○ S U S製

III、取りこわし内容

（1）共通

- 図示された、機器・ダクト・配管の取りこわしを行う。
- コンクリート埋設部及び土間部の配管は建物と一体に取りこわしてもよい。
- ダクト付属品・配管付属品は、ダクト・配管と一体で取りこわしてよい。
- オイルタンク
- オイルタンク本体は、掘り起こし撤去とする。
- オイルタンクの用途廃止に係る安全管理指針に基づき撤去する。
- オイルタンク掘り起こし後は、現場発生土にて埋め戻しとする。

○ 浄化槽

● 屋外設備

- 浄化槽掘り起こしに伴う掘削工法は、法付け工法とする。
- 浄化槽掘り起こし後は、現場発生土にて埋め戻しとする。
- 配管土工事は本工事とし、掘り起こし後は現場発生土で埋め戻しとする。
- 屋外給水配管の埋設深さは600Hとする。
- 屋外ガス配管の埋設深さは600Hとする。
- 樹掘り起こし後は現場発生土で埋め戻しとする。
- 給水装置
- 本管にて閉栓とする。
- 敷地内第1弁を閉としプラグ止めの上、埋設標示杭設置とする。
- 排水設備
- 本管にて閉止とする。
- 公設樹にてキャップ止めとする。
- 都市ガス設備
- 本管にて閉栓とする。
- 敷地内第1弁を閉としプラグ止めの上、埋設標示杭設置とする。

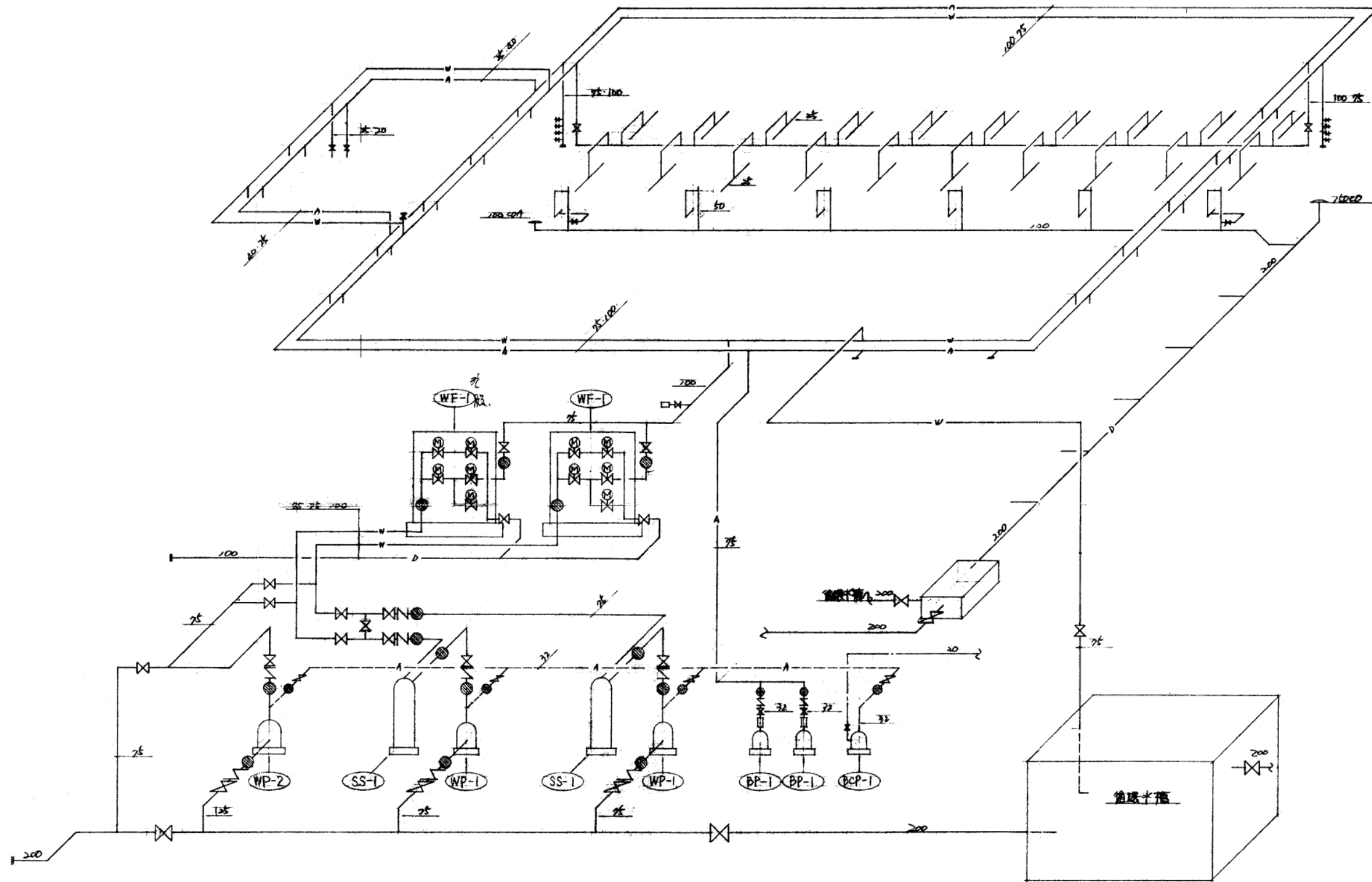
石綿含有設備資材撤去リスト

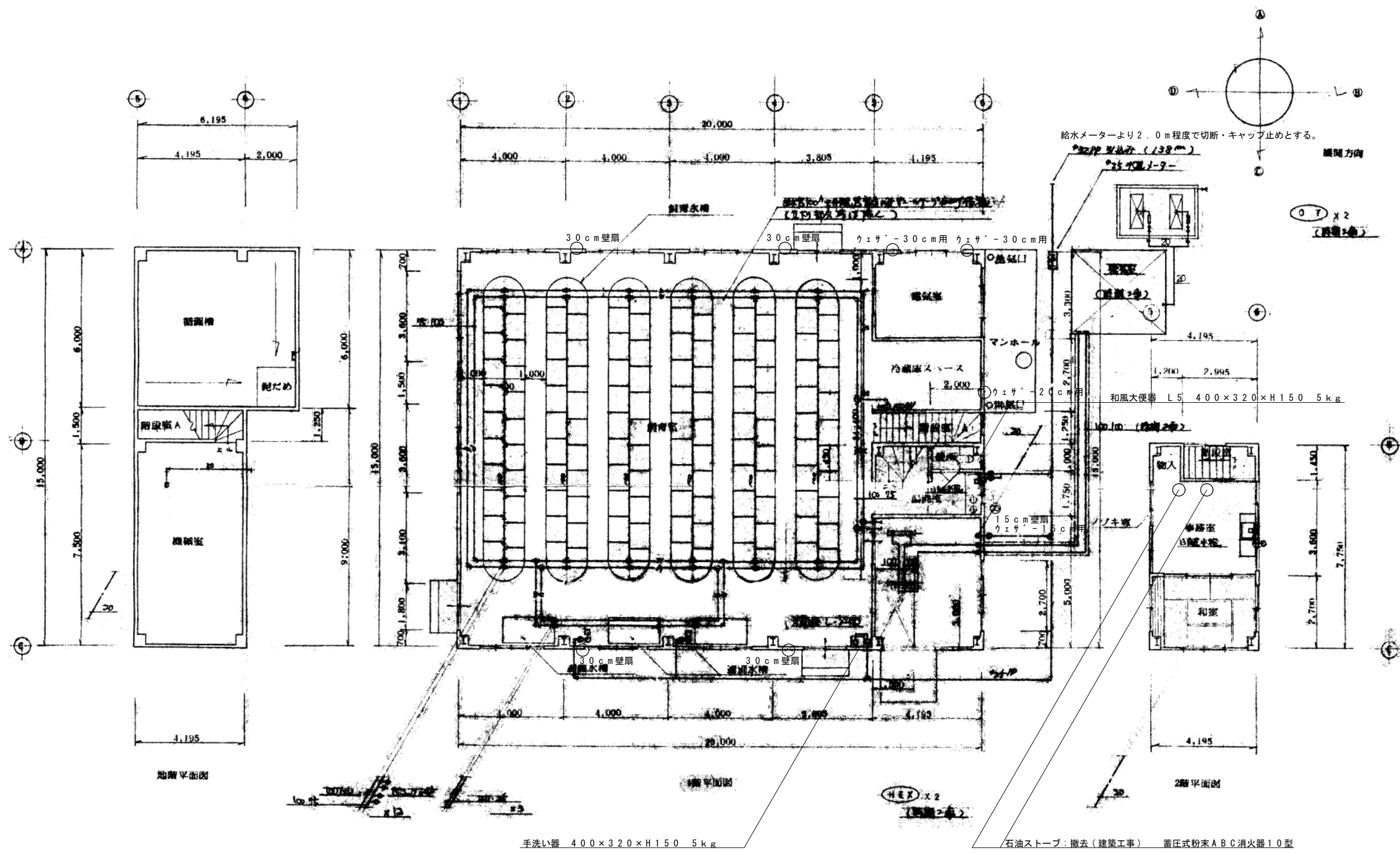
種 類	箇所	備 考 （ダクト板厚）

※ ダクト及び配管フランジ部、配管エルボ部の撤去に先立ち、フランジ部は1箇所につき2箇所、エルボ部は1箇所につき3箇所切断する。

使用メーカーリスト

[illegible]



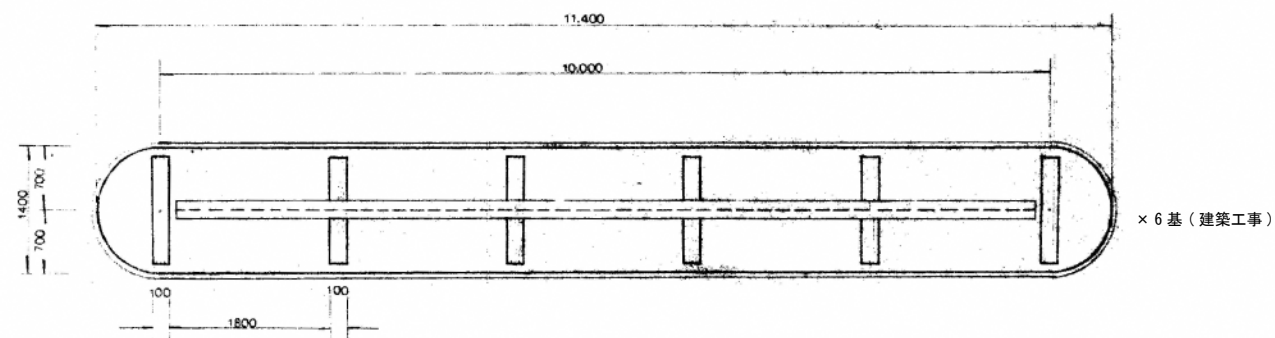


KON 建築デザイン事務所 事務所登録番号 第564号
一級建築士登録番号123056号 今 信次
〒037-0044 青森県五所川原市元町04177-36(34)4505

承認 設計 担当
[] [] []

縮 尺 1/100
設計年月日 R08.03

工事名称 アワビ中間育成施設解体工事
図面名称 給水設備 平面図



× 6 基 (建築工事)

